「第3期ニセコ町子ども・子育て支援事業計画」ニーズ調査の概要

1. 調査の目的

「第3期子ども・子育て支援事業計画(計画期間:令和7~11年度)」の策定に向けて、 その基礎資料とするニーズ調査を実施し、就学前児童及び小学生児童がいる世帯を対象に その利用状況や利用意向等を把握する。

2. 調査対象

- ・就学前児童(0~5歳児)のいるニセコ町の全世帯
- ・小学生児童のいるニセコ町の全世帯
- ※住民基本台帳により抽出
- ※世帯数は令和5年12月19日時点の世帯数。

就学前・小学生児童のいる世帯数								
就学前児童のみ	小学生児童 のみ	就学前・小 学生両方	合計					
121 件	167 件	65 件	353 件					

3. 調査内容

○就学前児童

家族の状況、保護者の就労状況、保育サービスの利用時間・種類、今後の利用意向、子育 てに対する意識、育児休業制度の利用状況 等

○小学生児童

家族の状況、保護者の就労状況、放課後の居場所を提供する事業の利用状況、今後の利用 意向 等

4. 実施方法

(1)調査票の配布・回収

・調査票は Web(Google フォーム)にて作成し、QR コードをはがきに印刷して配布・Web にて回収を行う。

(2)調査期間

令和6年1月9日週~2月9日(金)(予定)→

5. 調査項目

(1)調査項目

- ○調査項目の基本的な考え方
- ・「第三期市町村子ども・子育て支援事業計画等における「量の見込み」の算出等の考え方 (初版)」に基づく、教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の<u>「量の見込み」の算</u> 出に必要な項目(必須項目)については、引き続き掲載する。
- ・平成30年度に実施した調査結果と<u>経年での比較を行うことが有効と考えられる項目(任</u> <u>意項目)については、引き続き掲載</u>する。

・「量の見込み」の算出や経年比較を行わない項目については、設問を精査の上、削除する。

○本調査で追加・修正する主な項目

- ・就学前児童対象の「子育て短期支援事業」の量の見込みについて、保護者の育児疲れや育児不安などの事由により本事業の利用を希望する数を適切に把握するため、【就学前・問23】を修正する。
- ・現在国が検討している「こども誰でも通園制度(仮称)」について、今後の利用希望を把握し量の見込みを算出するため、【就学前・問 14】を新設する。
- ・その他、国からの通知やニセコ町、子ども・子育て会議の委員からの意見を踏まえ、設問を追加・修正する。

(2)調査上の工夫

- ・調査票は就学前児童と小学生児童の2種類のアンケート調査を1つに統一し、重複する 設問を削除したり Web での回答とするなど、回答者の負担を減らす。
- ・設問文は回答者にとってわかりやすい表現となるよう留意する。
- ・回答者の重複を避けるため、ID等で管理する(同じ IDで 2回回答があった場合、2回目の回答を無効とする)。

6. スケジュール

	令和5年							令和6年						
		10月		11月		12月		1月			2月		3月	
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬 下旬	上旬 中旬	下旬	上旬	中旬 下1	1 上旬	中旬 下旬	上旬	中旬下	「旬
(1)ニーズ調査	票の設計	-												
					調査票の設	i i †								
							•							
(2)ニーズ調査	票の作成	及び日]刷		,	1	5	·	1			L		_
						WEB調査票	作成	発送						
						—	\rightarrow	•						
(3)調査票のデ	ータチェッ	ク	R			1	\$		11				-	
									データチ	エック				_
								.	•	\rightarrow	-			
(4) データの集詞	 及び分	·析					3		1		<u> </u>		i	
(1) 1 1 1	1,240,73										集計·分析			_
									•	+		\rightarrow		
(5)ニセコ町子の	 ・スを	て全部	きなのき	接	1	1	}							
(3) = 234))		, CAB	*4.07	- 100			第1回						第	52回
							•							•
(6) その他														_
担当者との打合せ	I						}	ı —			1 1			_
1234001160							随時							
+D + - + / \														_
報告書の作成										報告書作	成		納品	
								•			 		•	